

## ピンクテコマ

学名	Tabebuia rosea
科名	ノウゼンカズラ
別名	モモイロノウゼン
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	ぶんぶ メキシコ、 <small>ちゅうなんべいげんさん</small> 中南米原産



葉の形	ちようだえんけい 長楕円形
葉の縁	ぜんえん 全縁
葉の先	えいけい 鋭形
葉の種類	たしゆつしやうじやうふくよう 多出掌状複葉
葉の付方	
葉の基部	ぜんせんけい 漸尖形
実の種類	
花・萼色	ちもいろ 桃色

### せつ めい 明 説

ちもいろ じやう はな さ ちゅうおうぶ きいろ  
桃色のラッパ状の花を咲かせ、中央部がやや黄色が  
かっています。葉は小葉が5枚の掌状複葉で小葉  
は革質で艶があります。最近街路樹としてよく見かけ  
ます。メキシコ～なんべいげんさん南米原産で高さ10mくらいになる  
常緑・落葉性の高木です。